

2017年 スポーツクライミング リード日本代表 選考基準

リード日本代表選手団の目標

- 1, IFSCワールドカップにおいて**国別ランキング3位以内**を獲得し、国際的に「強い日本」を印象付けていく
- 2, IFSCワールドカップランキングにおいて**男女とも個人6位以内**を獲得し、シーズンを通して安定した実力を備えた選手を育成する
- 3, IFSCワールドカップランキングにおいて**10位以内の選手を男女3名ずつ**獲得し、次のシーズンも国際大会で有利に戦える状況をつくる
- 4, 東京2020オリンピックにおいて金メダルを獲得するための選手育成をおこなう

リード日本代表選手へ求める選手像

- 1, **日本代表選手としての自覚を持ち、競技結果に対して最大限の努力を惜しまず常に向上心を持ち、多くの選手の見本となる選手**
- 2, 競争のより厳しい欧米ラウンドにおいて準決勝以上のラウンドで競える可能性を持った選手
- 3, 競技中のみだけでなく、さまざまな場面に対応し、社会的に認められる人間力を高める意思をもつ選手

リード日本代表選手 選考方法

- 1, **日本代表選手の選考**はIFSC規則の参加条件を満たした上で、国内選考大会の成績をもとにおこなう
- 2, 国内選考大会において**上位26名の選手**について以下の基準に基づいて選考をおこなう
※ただし、特別な理由があり国内選考大会へ参加できず事前に事情を承認された選手はその限りではない
- 3, 日本代表選手の決定は**公益社団法人日本山岳協会**がおこなう

選手選考基準 一覧表

SS代表	選考方針	オリンピックにおいて活躍するために複数種目に取り組む意思を持ち、短種目において世界大会で上位成績を持つ選手
	選考方法	2017年の世界大会において、2度以上の表彰台に立つことができた選手
	特典	2018年の複合種目の日本代表選手として決定
S代表	選考方針	2016年の世界大会において活躍し、日本代表のトップ選手としての活躍が期待できる選手
	選考方法	2017年1月1日時点でのIFSC世界ランキングが 10位以内 である選手
	特典	IFSCが主催する大会への派遣を最優先におこなう
A代表	選考方針	2016年の世界大会で上位選手と戦える可能性を示し、今後の活躍が期待できる選手
	選考方法	2016年のワールドカップまたは世界選手権において 8位以内 の成績を収めた選手
	特典	IFSCが主催する大会への派遣をS代表の次に優先的におこなう
B代表	選考方針	国内大会において優秀な成績を収め、世界大会での活躍を期待できる選手
	選考方法	国内選考大会において S・A代表及びIFSC枠保持者を除いた上位男子8位、女子6位 の選手
	特典	IFSCが主催する大会への派遣をA代表の次に優先的におこなう
特別選手	選考方針	オリンピックにおいて活躍するために複数種目に取り組む意思を持ち世界大会での実績を持つ選手
	選考方法	各大会ごとに選手強化委員会において男女それぞれ 最大2名ずつ 決定する
	特典	IFSCが主催する大会への派遣をB代表よりも優先的におこなう

・選手選考発表は日本選手権終了後3月末予定

※2018年の選考基準

- ・特別選手に2017年の世界ユース選手権の3位以内の選手も追加する
- ・A代表は2回以上の決勝進出とする可能性がある
- ・オリンピックフォーマット決定後に新たな選考基準を追加する可能性がある